

# 大 会 規 則 及 び 要 項

1. 本大会は 2025 年度公認野球規則及び競技者必携を準用し、特別グラウンドルールにて行う。
2. 本大会はトーナメント方式で行う。試合は 6 回戦とし、時間制を採用し 80 分を過ぎて新しいイニングに入らない。
3. 4 回 7 点差をもってコールドゲームとする。  
但し、降雨及び日没による場合は、4 回終了時をもってコールドゲームとする。
4. (1) 1 回戦は 6 回終了または時間切れ同点の場合は抽選で勝敗を決める。  
(2) 2 回戦、準決勝戦は 6 回終了または時間切れ同点の場合は、1 イニングの特別延長戦(タイブレーク)実施する。それでも勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決める。  
(3) 決勝戦は 90 分とし、6 回終了または時間切れ同点の場合は、最大 2 イニングの特別延長戦を実施する。それでも勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決める。
5. 試合中の判定は審判員に従う事。抗議権は監督もしくは当該プレーヤーに限る。
6. 打者、走者、ベースコーチ並びに次打者は、ヘルメット(JSBB マーク)を着用すること。捕手は、マスク、レガース、プロテクター、ファウルカップ、ヘルメットを着用すること。
7. 監督及びコーチは、選手と同色・同形・同意匠のユニホームを着用すること。  
尚、パンツはストッキングが見えるものを着用すること。
8. ネックウォーマーの着用は認めるが、チームで同色で統一することが望ましい。また丈の短いものに限る。
9. 試合開始 30 分前に集合し、打順表 4 部を本部に提出すること。選手は、登録書の選手(15 名)にて適用する。
10. 試合開始時刻を過ぎても選手 10 名が揃わない場合は放棄試合とする。
11. ベンチに入る者は、登録選手、監督、コーチ(2 名)、代表、スコアラーとする。  
尚、グラウンド内での指導はユニホーム着用の監督・コーチに限る。
12. 試合球は公認球マルエス J 号球を使用し、本部が用意する。
13. 雨天等による中止は午前 7 時に決定しますので、各チームは 7 時以降に問い合わせること。(連絡先 事務局長 日裏芳雄 携帯 090-1078-9507)
14. 大会期間中、不測の事故が発生しても、主催者は一切責任を負わない。
15. 試合日程、時間調整はしません。

## 投手の投球制限に関する大会規定

投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1 日 70 球の投球制限を設ける。  
特別延長戦についても適用する。試合中 70 球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。投球数管理は大会本部にて行い、これに関する抗議は受け付けない。

## 《表 彰》

- |     |                              |
|-----|------------------------------|
| 優 勝 | 賞状、優勝旗、優勝杯、産経新聞社賞、メダル 15 個   |
| 準優勝 | 賞状、準優勝トロフィー、産経新聞社賞、メダル 15 個  |
| 個人賞 | 最優秀選手賞、優秀選手賞、会長賞、フェアプレー賞、監督賞 |